

vol.
036

障害社通信

2024年
8月号

パリオリンピックで連日の観戦により寝不足の方も多かったのではないのでしょうか。8月は葉月（はづき）とも言います。熱中症に気を付けつつ、木陰で夏の午後を楽しんでみるのも一興かも知れません。イベントなども多い季節ですので、体調を崩さない程度に夏を満喫してみたいはいかがでしょうか。

パリパラリンピックが開催されます！

世界各国のアスリートたちが熱い戦いを繰り広げたパリオリンピックも幕を閉じました。そして、いよいよ8月28日からはパリパラリンピックが開催されます。様々な障がいを抱えた世界各国のパラアスリート達が、創意工夫された道具や上手な身体の使い方を駆使し、それぞれ競技に挑みます。競技の方法はもちろんですが、競技の独特なクラス分けや、オリンピックにはない「ゴールボール」、「ブラインドフットボール」、当社でもクラブを作っている「ボッチャ」など、パラリンピックならではの独自の競技種目や見どころがたくさんあります。



障がい当事者の自分から見ても、どれだけ頑張ればこのような動きができるのだろうか？と思うくらいパラアスリートの人達は躍動していてカッコいいです！

オリンピックと同じように手に汗握る戦いがそこには待っています。また、障がい者と健常者が一緒に楽しめる種目も多々ありますので、観戦後に気になった種目を実際に試してみるのもいいかもしれません。

ただ、オリンピックと違いパラリンピックは、NHKでしかTVでの放送がされないことがとても残念です。

ぜひ、パラアスリート達の熱い戦いをみんなで応援してみませんか？詳しくはこちら→のQRコードを読み取ってご確認ください。

(日本財団パラサポ パラサポWEB)

熱中症に気をつけましょう！

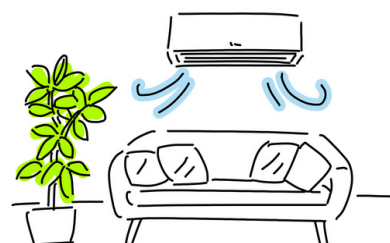
今年の日本の月平均気温は、統計を開始した1898年以降の7月として、昨年の記録を更に上回り、最も高くなりました。8月も気温が平年より高くなる見込みです。

熱中症による死亡者の増加傾向や今後の極端な高温の発生リスクも増加すると見込まれること等を背景に、令和6年4月に改正気候変動適応法が施行されました。これは、熱中症特別警戒情報を創設するとともに、市町村長が冷房設備を有する等の要件を満たす施設を指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）として指定することを定めました。

◆クーリングシェルターとクールシェアスポットの違い◆

クールシェアスポットとは、一般的に省エネを目的として、冷房環境を共有するための場所でこれまで涼みどころとしても提供されてきた、屋外を含む施設のことを指します。また、クーリングシェルターは、特別警戒アラート発表に備えて熱中症予防を目的として提供される休憩場所とされ、空調設備を備えています。両者は重なる場合も多いとされています。

スポット検索専用サイト「シェアマップ」や、ネットで「〇〇市クールシェアスポット」などと検索すると色々な場所が検索できます。まだまだ厳しい残暑が続きますので、外出の際はこのような場所も利用して熱中症対策をしっかりと行ってください。



つばめ通信 夏の旅行編☀

つばめの小田嶋です。暑い夏の日、滋賀県甲賀市の『やまなみ工房』を訪ねました。やまなみ工房は、地域の障がい者が通所している福祉事業所です。障がい者アートの拠点として知られ、その作品は国内外で高い評価を受けています。通所している100名近くの利用者の中には海外のギャラリーと専属契約を結んだり、1枚数百万の値が付く作品制作をされる方もいます。しかし、施設長の山下完和さんは、アート活動の目的は公募展に入賞することでも作品が売れることでもなく、本人たちが今日一日を幸せに過ごすことであり、地域の人々が彼らの魅力に気づいてくれることだと言います。施設の端から端まで、アート活動をしている利用者を、スタッフは必ず全員(!)、時間をかけて紹介してくれます。



「その方が楽しそうなこと安心できることを見つける。その方にとって居心地のよい空間を作っているだけで、美術に詳しいスタッフはいないんですよ〜。開所してから利用を断ったこともないんです。」「写真もご本人がOKどうぞ。」作品が海外でも待たれているという若い男性は、「絵より公園のトイレ清掃(B型の仕事)が好き!時間になったらペンも紙も放り投げて仕事に行くんだ」と話してくれました。皆、誰かが決める作品の価値にも値段にも、見学者にも無頓着で、貴重なはずの作品は子供にも触らせてくれます。並んだ作品のエネルギーにも圧倒されましたが、それよりもスタッフや仲間が喜んでくれたり心地よい空間にいることが幸せ、という本人たちの表情が心に残りました。

あなたの趣味を教えてください!

庶務課の有馬です。

私の趣味はキャンプです。キャンプの種類は問わず、ソロキャンプ、会社の仲間や地元の仲間とのキャンプ、日帰りのBBQ(デイキャンプ)、何でもOKです。

自宅では料理を全くしない私が、キャンプでは率先して料理をします。燻製(意外ですが、梅干しと



パイナップルの燻製の評判が良かったです)、粉からうどんを作ったり、ピザを生地から作ったり、家では絶対作らない時間のかかる料理を大自然の中で作り、食べるのが最高に楽しいです!(ちなみにお酒は飲めません...)そんなキャンプ好きの私の愛車はハイエースで、シートの3列目以降はベッドになっており、いつでも車中泊が可能なのです(笑)



キャンプブームもひと段落した感じですが、キャンプは老若男女問わず楽しめます。皆さんもキャンプしてみませんか!?

重度肢体不自由者のリアルな生活

広報宣伝課のOです。この前、出張ネイルというものを見つけ初めて利用してみました!!お店に行かなくて良く、ネイリストさんが自分の家まで来てくれてネイルをしてくれます。

私が頼んだ方は福祉ネイリストさんで、毎週施設に行ったり寝たきりの方や外出困難な方などもやっていたりするみたいです。私も最近車いすに長時間乗ってられなくなり、ネイルの場合はじっとしていなければいけないので、寝たままできればな~と思っていたところだったのでとても助かりました。座ってやってもらうよりも圧倒的に楽で、とても親切で丁寧な方だったので利用してみても良かったです。

ネイリストさんにもよると思いますが、お店に行きネイルしてもらうよりも出張料などがかりお値段は少し高くなってしまうのですが、ネイルをすると気分も上がるので気になる方は試してみてください♪



当事者スタッフのリアルな生活をSNSで紹介しております。QRコードからご覧ください!



facebook



Instagram

障害社通信について、みなさまのご意見をお聞かせください!!



株式会社障害社

〒193-0013

東京都町田市原町田4-18-6 マーブルパレス101

TEL: 042-850-9141 / FAX: 042-850-9142

MAIL: info@shogaisha.co.jp

障害社HPは
こちらの
QRコードから

